

道民による道産品応援運動 「おうちで応援！ かって北海道！」について

内容

海外における道産水産物などの消費縮小や、国内における物産展の中止、飲食店の休業など、道内の生産者や企業は厳しい経営環境に直面

↓

統一的なキャッチコピーやイメージのもと、企業や団体と連携しながら道産品購入の取組を道民運動として展開

キャッチコピー・ロゴ



～今は、おうちで北海道を楽しみませんか～

#おうちで北海道

消費行動イメージ

おうちでレストラン



飲食店・ホテル等のケータリングサービス等を活用して家事軽減。
道産の花で、お部屋に彩りと心に潤い。

おうちで食育クッキング



おにぎりや、おにぎらず、手巻き寿司などの調理の具に道産品を使い、子どもと一緒に食育クッキング。

おうちでプレゼント



実家や友達に道産品をプレゼントし、オンラインで食卓を囲み団らんを楽しむ。

- ⇒ 道民の皆様には、道産品を購入して道内の生産者や企業を応援していただく
- ⇒ 団体や企業の皆様には、こうした消費行動をイメージしながら、道民の皆様がお取り寄せやご利用しやすい取組を促進していただく

紹介サイト

URL: <https://hkd-ouendankaigi.jp/ouchi.html>

<リンクサイト例>

- ・道農政部「がんばれ！道産食品」<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/list.htm>
- ・民間サイト「がんばれ飲食店！お店の味を自宅で」<https://110.fukuts.com/>
- ・ホクレン「GREEN 食卓にもっと北海道を」https://www.hokuren.or.jp/_greenweb/?page_id=181
- ・札幌商工会議所「新型コロナ経済対策掲示板緊急在庫処 SOS」<https://www.sos-sapporo-cci.org/>
- ・道農政部「元気もりもり北海道」<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/shs/data/project/index.htm>
- ・ぎょれん「産直ネットショップ」<https://www.gyoren.net>

【連絡先】総合政策部政策局 011-204-5105

【背景】

- 新型コロナウイルス感染症対策における小中学校の休業措置、外食等における需要減退により、生乳需給が緩和。
- 乳業メーカーでは、長期保存が可能なバターや脱脂粉乳、チーズ等の乳製品の製造を増産。
- 一方、酪農においては生乳が毎日生産されるため、乳製品の保管も限界に達してきている状況。

【概要】

- 牛乳を飲んでいる姿の動画の投稿にチャレンジし、SNSのフォロワーに牛乳の消費を呼びかける。
- 牛乳乳製品需要の喚起により、酪農家が安心して生乳生産できる環境づくりに貢献。



牛乳が苦手なら、飲むヨーグルトやチーズでも！！
#牛乳チャレンジ

農林水産省でも日本の牛乳を救う「プラスワンプロジェクト」をスタートさせ、牛乳やヨーグルトを普段より1本多く消費することを推進しています。

「SOS！牛乳チャレンジ」により 牛乳乳製品需要を喚起



・道内では、毎日1万トンの生乳を生産

・世界規模の感染拡大
・我が国でも緊急事態宣言を全国に拡大



・学校の休業
→ 牛乳の消費量が減少



・移動の自粛
・インバウンドや外食需要の減退
→ 生クリーム等の消費量が減少



・保管も限界に近い状態

・長期保存可能なバターやチーズの製造量を増加

